

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2024 年 7 月 31 日 作成

<p>■研究課題名</p>	<p>尿細胞診標本における尿路原発小細胞神経内分泌癌の細胞学的検討</p>
<p>■研究の対象</p>	<p>研究の対象および研究対象期間2010年1月1日～2024年12月31日に当院において泌尿器・呼吸器から病理学的(組織診・細胞診)に神経内分泌癌と診断された患者様の病理検査試料 実施場所:茅ヶ崎市立病院 病理診断科・臨床検査科</p>
<p>■研究目的・方法</p>	<p>【目的】尿路原発小細胞神経内分泌癌は非常に稀な腫瘍であります。本腫瘍は膀胱鏡において尿路上皮癌との鑑別は困難であり、且つ、尿路上皮癌と比較し進行が早く、肺原発小細胞癌と同様に予後不良のため、侵襲が少なく、簡便的に検査のできる自然尿および膀胱洗浄細胞診において、本腫瘍の細胞学的特徴を捉えることが求められております。本腫瘍は肺の神経内分泌腫瘍に準じた細胞所見を呈するとされますが、これまでに自然尿および膀胱洗浄液細胞診標本において細胞学的にみた詳細な検討がほとんどないのが現状であります。本研究では、画像解析装置を用いて尿路原発小細胞神経内分泌癌と肺原発小細胞癌を比較検討し、自然尿および膀胱洗浄液細胞診標本における本腫瘍の細胞学的特徴を明らかにすることを目的とします。 【方法】2010年1月～2024年12月までに当院において組織学的および細胞学的に尿路原発小細胞神経内分泌癌または肺原発小細胞癌と診断され、且つ、免疫組織化学的に裏付けのとれた自然尿および膀胱洗浄液標本(目標症例数:10件)、気管支ブラン標本あるいは喀痰細胞診標本、胸水細胞診標本(目標症例数:30件)対象とします。これらをもとに画像解析装置を用いて細胞の解析を行い、細胞学的特徴を検証します。解析結果は学術情報として学会発表や論文等で発表されます。</p>
<p>■研究期間</p>	<p>倫理委員会承認日から2年間</p>
<p>■研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>本研究は、後ろ向き観察研究である。 試料・情報の種類:病理検体(病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック、病理組織ガラス標本、病理細胞ガラス標本)、検体細胞画像と患者情報(年齢、性別、診断病名、既往歴、現病歴、喫煙歴、併用薬、再発の有無、無再発生存期間、生死、全生存期間)、臨床検査結果 予定症例登録数:40例</p>
<p>■試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>収集された情報は匿名化した独自の符号により管理され、個人が特定できないようにする。</p>
<p>■外部への 試料・情報の提供</p>	<p>該当なし</p>
<p>■研究組織</p>	<p>茅ヶ崎市立病院 病理診断科・臨床検査科</p>

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1  
茅ヶ崎市立病院病理診断科 (研究責任者/代表者) 中戸川知頼/内山 瞳  
電話番号:0467-52-1111(代表) FAX:0467-52-1446